

刊夕日五廿月八



定価 一圓二角五分
発行所 常響日新聞社
〒100 東京都千代田区千代田
電話 四六四六
支店 東京 丸の内 丸の内
電話 四六四六
支店 東京 丸の内 丸の内
電話 四六四六

子供と讀書 (4)

黒瀬 艶子

もとより才能を恵まれて居つたのでせうが、しかし辭書もかへずはどうして語學の勉強が出来たかと申しますと、學校のかへりに本屋の立よみをしました。店に出でゐる辭書を利用して必要だけの字をひいてかへりました。もう一度ひきなほすと、いふことは出来ずしかしあんまりいつまでも同じところに辭書ばかりいぢつてゐるは本屋でもよい顔はしませんし、ごく手早く眞験に致します。随つてその態度はいはば、今、自分の渡つて来た橋がとりはずされて再びもとの道にもどれないその橋を一生に一度渡る場合にも似た「たつた一度」の眞面目さです。苦學生に與へられた時間の制限も手傳つてかへつて良成績をあげてゐたことと先でした。かうしたことは先づ例外として片附けるにしましてもあまりに自由に本がありすぎて何時でも見られると思ふと、案外つんどくになりやすく又は多讀で一冊の本を初めから終りまでよむことが少ないもので、私共でも買った本より

借りた本をよくよみ終へる経験はお互にあると思ひます。成人でしたら對角線よみも、ひろひ讀みも時にやむを得ぬことがあります。子供でしたらさうした習慣を初めにつけてしまふと生涯とれない傾向になります。から、この點充分の心づかひをしたいと思います。次に默讀と音讀について、子供の性質で、かの所謂、記憶の型がちがひますので一概には申されませんが、もし聽覺型、運動型の子供でしたら、聲に出して耳に入れないと或は何かの素振りをしてないと讀んだ甲斐のないことがあります。我が子がこの何れの型に屬するかは既に小學校に行く頃になりますとわかりますから、それによつて適當の指導がいらします。極端な視覺型の子供は聲に出してよむとたとひ流暢にすらよんでも扱何がかいてあつたかといふことになるともう一度靜かに黙つて、眼が頁數を追ふて行かないとわからないことになり、逆聴型ですと、聲に出すことを禁じますと、扱なかく頭にはいらないういふことになり、勿論この型は一つだけにはつき

りきまつたものでなく、この何れもが混合して居りますがその中、比較的つよい傾向を主にして型とよんでゐます。極端な聽覺型乃至運動型の子供は將來團體生活をする時に（例へば寄宿舎生活をするとか一室で多數が靜かに豫習復習をするとか）困ることがありますからもし除々に視覺による方も出来るやうに、聲を出すにしても素振りをするにせよ急に禁ずるのではないうい聲もだん／＼低く小さくする、身振り運動をする癖も大袈裟なものからそれほど目立たぬものにと轉せしめることは出来ます。その型がよいわるいではなく、子供の個性ですからそれを初めから壊したり禁じたりしたら子供は讀書が出来なくなり、

以上は誠に無味乾燥な形式的の方面をのべましたが内容撰擇に先立つての讀書の態度についての心づいた點を申上た次第でございます。（終り）

北川外科
玉野新川町
醫學博士北川芳夫
電話 四六四六

御新盆提灯

●御戒名提灯
●特製スノ模様入レモ出来マス……
●岐阜提灯・變形提灯
……各種取揃へました……
是非御用命は！格價低廉の
スガノヤ提灯店へ
平四 電話四九五番

佛壇位牌佛具一式 是非！近江屋へ

佛壇佛器具各種賣出し

舊盆！年に一度の……

佛の供養に何人様も御準備を！
佛壇、位牌、佛膳、佛枕、經机、高月、茶碗臺、木魚、木杵、經本、球數、過去帳、輪及臺、線香立、花立、常花、ローソク立、香爐、佛器、新盆の御家庭へ贈つて喜ばれる佛器具を御勧め致します

丸ほん商店
平三丁目・電話三五九番

お盆提灯大賣出し

……一見涼風……
……湧くが如き優秀品……

特製 新型行燈

變り型は數百種御座います。何卒御一覽下さい。

平二丁目
フクダヤ

和洋家具

其他裝飾品一般……
御用命は迅速に御努め致します
製作販賣 諸官衙 御用達
各學校

片寄製作店

平町五丁目四
電話 四八四番

根本婦人科醫院

平町南町五二
根本 莊次郎
根本 貞雄
電話 三四番

毎度御引立を戴いてゐる

藤寅では例年通り

冷たい美味しい飲物

アイスクリーム アツキアイス
ミルクセーキ ソーダ水
ミツ豆 クリームソーダ
其他氷水各種

相初めました。是非夏の夕の御散歩歸りに御立寄り下さい。 平一丁目

藤寅
電話 一四一番

純農村は

何處へ行く

併合座談會に

隔意ない意見を交換

更らに再會を期して

(既報)平窪並村に有志主催にかゝる平町市制施行の前提たる同村合併交渉に關する座談會は昨二十四日午後二時から同村小學校で開催出席者は兩町村會議員、各種團體代表、有志等約八十餘名參集、草野平窪村長の挨拶に次いで井上平町會議長の合併促進に關する一場の説明あつて平窪村長を座長とし、合併條件、その他の具體案につき隔意なき意見を交換、平窪側から併合後の「純農村は何處へ行く」の質問に對し井上、野崎兩氏平側から詳細な參考事例を擧げて應答更に平町制調査會の調査五部門に對する研究的質問應答あつて同七時半散會した

伊藤知事臨席の

郡下町村長協議

町村長會石城支會は本二十五日午前九時半から平町第三小學校に開き縣から伊藤知事、出石總務部長、達林庶務課長臨席、過般の知事會に附議された縣の指示事項その他に關し協議した

會議前に

知事の視察

伊藤本縣知事は本二十五日

大島の健兒行

少年團教育と實習所

渡邊啓二

八月十六日朝、海老茶色の襟布いとし我が健兒達の可愛い見送りを受けて、川崎團長、上川理事長、瓜田、水竹兩理事及小生の一

行五名は椿とアノと爲朝公と御神火の大島指して午前五時十五分平窪發列車で出發、翌早朝上陸第一歩を

押し直ちに泉津村にある實

原町精華小學校に開かれる本縣及び茨城栃木の三縣下司法事務協議會に臨席する由

郷土的の

學級經營

教育部會講習

三日間に亘り開かれる石城

操業を繼續の儘

燈火管制を行ふ

縣下注目目のセメント防護團

全従業員が結束

平町人

△古銀治町二九佐藤繁雄氏長男繁さん

△長橋町二六緑川政治さん(三ツ)

訂正

昨日の死亡欄に「田町五五齋藤角治」と記載されたのは同氏嚴父が先日死亡したるの相續届出たるを誤記せるに付訂正す

「健兒門」と名づけ新入者の歡迎門となつて居る。

「誓ひ」とは職業、地位、經驗、年齢を捨て、十三四才の童兒になり且つ實習中は絶対に批判を許さぬことである。學生、教員、軍人

其他様々の職業を異にしたる者、而も老若同一なる體驗教育をなすとす、無理からぬ誓ひである。重いリツクツクを押し下し門前にて

黙想をなし、童兒となることを誓ひて入る。

(第一日目) 自然木を利用したる門前にて所長より「誓ひ」をさせられる。この門を圍にては

近火御見舞御禮

昨夜近火の際は早速馳付け消火に御盡力被下大事に至らず候段御厚意の賜と厚く御禮申上げ候一々拜趨御禮申可上候處混雜中に付乍略儀以紙上奉深謝候

小泉英治

大角園茶舗

高崎洋服店

松屋吳服店

青森屋果物店

梶原時計店

馬目玉彌

本田製本所

昨夜近火の際は早速馳付け御見舞に預り誠に難有御禮申上げ候

阿部政右工門

謝近火御見舞

武藤治郎三郎

昨夜近火の際は早速御見舞被下厚く御禮申上候

鹽屋

山崎興三郎

七夕祭に次ぐ

興味と熱の轟進

舊盆祭りの歡樂プラン

好況の炭礦側が大張込

平町が誇る七夕祭は昨廿四日絢爛の印象を深く地方民の脳裡に残して終幕、愈々待望の舊盆へ向けタイムは幕進を續け一刻毎に地方の若人の興味と熱は拍車の度を加へて來つゝあるが

二階建櫓を設置して六百名の揃ひの浴衣で圓舞を描く等々舊盆三日間は正に磐城地方は「オラガ磐城」を讃歌する夜に日に繼ぐ大歡樂境を出現、平町に於ても例年の如く驛前、役場前南町、鎌田の四ヶ所に櫓を設け踊り抜くことになつて居りその他の町村でも夫々の趣向をものしてゐるので後四日後に迫つて最高度の盆氣分にあふられてゐる

常磐炭田の入山、磐城、古河各炭礦では業界好調の波に乗つて従業員慰安のため早くも之が準備を開始、過般來秘策を練つて盆唄の募集等を行つてゐたが愈々出上つた歡樂プランは入山炭礦は五百名、古河は三百名の揃ひの浴衣を造つて夫々のグラウンド並に廣

麓に於ける少年團實習所に於て七日間の健兒行を積んで川崎少年團長の一行は昨夜平曙着七時三十七分健康さうに日焦けた顔に元氣溢れて歸平出迎へた健兒達を喜ばした

七夕の見物人で

火事場が大雑沓

佛壇の燈明から失火

佛壇の七夕飾りの名残を惜しんで押し寄せた數萬の見物客で雜沓した二十四日夜八時十分頃平町才植小路飲食店本田初吉方勝手口から發火、最近の天氣續きに充分乾燥しきつてゐたため火の廻り意外に早く同家一棟を全焼して同二十分餘火、原因は新盆の佛壇の燈明からで損害は六百餘圓、出火の際隣家の玉橋指物店方雇人は頭部に負傷した尙突然の出火に驚いた七夕祭の見物人が右往左往して一時は大混雜を呈した

第二校チームと對戦第一校對戦第二校對は七三二七、第二校對は二二一四でいづれも第三の勝利に歸したが引續いて行れた平第一校對夏井の試合は尋常科一六一一、高等科三七一一で第一校チームが大勝した

夏井溪谷の川前村公園化運動、夏井川溪谷は東北有数の景勝地として近年頗る著名となり昨年故大町桂月の「會遊記念碑」が建立され

それに昨年十月多數の犠牲者を出した國鐵稀有の列車顛覆事件以来その名を全国的に馳せ仙鐵路が近く工費二十圓を投じて犠牲者の慰靈塔を建てる

片濱線に飯野が反對、村會で決議

平小鐵道路線の通過路線に就いては片濱線と湯本廻り路線が對立して各關係町長が過般來路線争奪に猛烈な運動を繼續してゐるがさ

本町内勤赴任、猪苗代署詰に轉勤の平署内勤巡查本田敬治氏は本二十五日午前十一時十分平曙發磐越東線で赴任の途に着き驛頭は見送り人で賑つた

貧困者に

恵みの手を

救済の該當者は

八十二戸に及ぶ

平町社會事業助成會は既報の如く舊盆を控へて町内の貧困者救済に手を伸ばして過般來各行政區長の手で該當者調査中であつたがこの程八十二戸三百九名の數が定まつたので明二十六日午後一時から同會評議員會を

開きこれが査定を行ふことになつた、因に貧困家庭人員の最も多いのは鎌田町の十戸(四十三名)長橋町の十戸(三十一名)である

實習健兒歸る、既報日本聯盟主催の大島三原山

學童籠球試合、平第三小學校生徒の籠球部は既報の如く昨日午前十時から第一校コートで第一校及び

防空協議、平署では管内炭礦並に大量に電氣を取扱ふ業者を本廿五日午前九時から同署會議室に集め、來月十一、二兩日行はれる防空演習に關し協議した

謝近火御見舞、大河内整形外科醫院、大河内一郎

謝近火御見舞、原齒科醫院、原精一

住吉屋本店

明日の部

今夜は北の風曇
明日は北東の風曇

前六、三〇 英語會話講座
前七、〇〇 朝の修養「中江藤樹先生の遺訓」互理章三郎
前七、四一 中等學校復習の時間「國史」大島延次郎
前八、四〇 婦人夏期講座「今日の文化美術」田邊孝次
前九、〇〇 家庭講座「子供と母の歌のお稽古」弘田龍太郎
後〇、〇〇 管絃樂「日輪」後〇、三〇 國民歌謡「朝顔の歌」夜明の歌
後六、〇〇 郷土の俚謠

津輕地方弘前コードモ會
後六、二五 趣味講座 史蹟巡り「巖流島吉永禹山藍の島と異國船擊攘ひ」會田共助
後七、三〇 講演「北洋漁業問題と我が海軍」梅崎卯之助
後八、〇〇 義太夫 新作「神崎東下り」竹本伊達太夫
後八、三三 祭禮囃子作々 秋田縣角館下川原有志
後八、四五 小唄 市川三升他
後九、〇〇 連續講談「柳澤昇進録」神田伯龍

今日の部

後六、〇〇 こどものうた
高山少女の會
後六、二五 趣味講座 史蹟巡り「富士名判官義綱公の忠節を偲ぶ」青山庸松江
後七、三〇 講演「ハワイの日本人と文化」大島正滿
後八、〇〇 俚謠 荒ふよ

片濱線に

飯野が反對、村會で決議

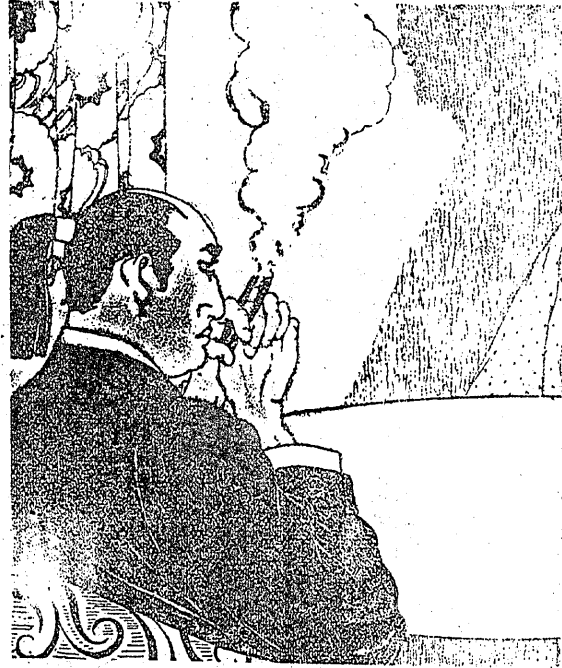
平小鐵道路線の通過路線に就いては片濱線と湯本廻り路線が對立して各關係町長が過般來路線争奪に猛烈な運動を繼續してゐるがさ



瓦解の謎

（上） 悟道軒圓玉（作） 丸尾至陽（書）

二〇六 妙な人間
開陽丸の番兵は舳に漕ぎよせし解に乗り居る人を見おろしたが、一人は五十四五になる商人風、今一人は廿二三になる上品な武家番「汝等は何者か」と問うた、すると解にのた商人体の人物が



「私は日本橋室町に店を開き居ります高木伊兵衛でございます、榎本様にお目通りの上申げ度いことがございましてこれまで出て参りました、宜しくお取次くださいまし」
番「しばらくそれにて待て」といひすてそこを去つたがしばらくするとそれへ出て来たは將校です、その當時は士官とのみ申した士「伊兵衛か」といつたがこの人を伊兵衛が見ると幕臣の大塚鶴之丞、これは榎本君の信任あつた人物
伊「大塚様でございますか榎本様にお目通りをいたしたものでございます」
鶴「これへ上れ、これ梯子を下せ」
番兵に命令した、船腹に鐵製の梯子をおろす伊兵衛

屋敷は神田の八名川町そこで號を梁川といふ梁はやなとよむさうです、名を釜次郎といつてチャキチャキの江戸ッ子、後に明治政府に仕へて外務卿また農商務大臣の椅子を占めた、本邸は向島ですこぶる通人であつた、榎本の釜さんといつては吉原又柳橋などの花柳界で知らぬものもない程大臣になつても少しも威張らず様子のいい人で私の知己が榎本君の護衛でしたが、役所から歸る時には榎本君は馬車、護衛の者は人力車に乗つてゐる、向島の屋敷にもどると

がある。世辭は宜いがお金はくれないかつたさうです。世辭を振りまけばとてふところのいたむことはない世辭は無代價の一事によつて榎本君の世才に長けてゐたことが判る。
榎「お、伊兵衛か、さアさこれへ腰をおろせ」と椅子をすゝめた、この室にはきらびやかな絨氈が敷詰であつて紫檀のテーブル、又裝飾としては南北戦争の油繪が掲げてあり九谷の花瓶に紅白の牡丹が挿してある榎本君は葉巻を伊兵衛にすゝめて
榎「何ぞ用事かまた金儲けか」
伊「イエ今日上りましたは營業上の事ではございません、お願ひ申すことがござ

をいたさねばならぬで、まだこ、四五日は錨を抜くこともなるまい、さア此方へ來なさい」
これから榎本君の居られる艦長室に案内した、この開陽丸は和蘭陀でつくりしその頃幕府唯一の戦艦、榎本君は徳川譜代の旗本で

計時

高橋時計店

平町二丁目
●小役員募集委細面談●

御案内 御答品 贈答品 御元中

先づ最も重寶な
商品切手

入	入	入	入
入	入	入	入
本	本	打	打
本	本	半	打
3	5	1	1
5	6	半	半

タフル箱入
半布箱入
下

ワイシャツ及び下着シャツ類
其他化粧品・石鹼・洋品類

實用向贈答品
店内に澤山陳列して御座います。是非御來店の程御待ち申して居ります。

ヤルツ

四〇四一電平

北川

外科一般
内臓外科
レントゲン科

醫學博士
平町新川(諸橋醫院跡)
北川芳次夫
林良次夫
電話四六四番

(血液検査毎日)
イツデモ入院出來マス

西岸院儀 新盆に相當り候へ共時節柄提灯其他供物一切御辭退申上度甚た午勝手以紙上御通知申上候間惡しからず御諒承願上候
昭和十一年舊七月

平町南町七三
西丸辰治雄

芳原院儀 新盆に相當り候得共時節柄提灯其他供物一切御辭退申上度甚た午勝手不惡御諒承願上候
昭和十一年舊七月
平町土橋
原精一

峻徳院儀新盆に相當り候得共時節柄提灯其他供物等一切御辭退申上度甚た午勝手不惡御諒承願上候
昭和十一年舊七月
坂田藤助

青光院儀 新盆に相當り候得共時節柄提灯其他供物一切御辭退申上度甚た午勝手謹告仕候
昭和十一年舊七月
平町舊城跡
青沼鋒太郎

亡父應和院儀 新盆に相當り候得共時節柄提灯其他供物一切御辭退申上度甚た午勝手不惡御諒承願上候
昭和十一年舊七月
平町古鍛冶町一〇
阿康藥局
阿部康雄